2025 年度第１回産応協スクール開催実施報告

2025 年度第 1 回産応協スクールは、前半、後半の２回に分け、それぞれ 4 月 18 日(金)、5 月 16 日（金）に対面で開催されました。このスクールは、本来 3 月（2024 年度）開催で企画していたものですが、講師のご都合が合わず、2025 年度の開催になったものです。テーマは、「最先端の量子アニーリングマシンを用いたブラックボックス最適化による設計・形状最適化」です。内容は、前半に量子アニーリング，イジングマシンの基礎と簡単なプログラミングハンズオン、後半は、ブラックボックス最適化の紹介と翼形状最適化など実用例の体験、でした。参加人数は、いずれも 18 名でした。参加者から寄せられたアンケート自由記入欄は、以下のとおりで概ね好評でした。

- 「量子」と聞いて関心があるがなかなか具体的に触れる機会が少ないなか、今回のスクールでは、理論から SDK の使用方法、具体的に Python でプログラミングを行いながらのハンズオン事例も多く、中身を理解し踏み込んで体験できたスクールだった。
- 単にツールを使って事例をやってみる、だけではなくどうすれば目的のことが計算できるのかまで、非常に分かり易い内容となっており、実体験を通じて理解を深めることができた。
- 今回は、「基礎編」と「応用編」の 2 日間で開催されたが、午前、午後と 1 日で完結して開催してもよさそう。

以　　上